令和７年度 主な事業の決算額（一般会計）

※ 画像は全てイメージです

給水車整備
1,920 万 4 千円

災害対応力の向上を図るため、給水車を２台導入しました。１台は従来型のトラックにタンクを積載するタイプ、もう１台は県内初となる、ワゴン車内にタンクを設置したタイプです。

ワゴン車タイプは普通免許で運転できるほか、狭い道路にも進入できるため、よりきめ細かな被災者支援が可能になりました。



カヌーポロ競技場改修事業
1,892 万円

来年５月に開催を控えたワールドマスターズゲームズ 2027 関西に向け、会場となる北潟湖カヌーポロ競技場の桟橋改修を実施しました。

デッキ材を人工木に更新したことで耐久性が向上し、経年劣化によるささくれや棘が刺さる心配も軽減されました。大会の成功に向け、市民一丸となって機運を高めていきましょう。



中学校体育館空調設備工事
2 億 2,622 万 6 千円

生徒が安心して授業や部活動に取り組める環境づくりと、災害時の指定避難所としての機能強化を図るため、両中学校の体育館に空調設備を整備しました。

令和８年３月から運用を開始しており、生徒や教職員からは「快適な環境の中でスポーツに打ち込めるようになった」との声が届いています。



観光まちづくり推進事業委託料
4,999 万 5 千円

あわら温泉街を観光客だけでなく市民にとっても魅力あるエリアとするため、ハード整備やソフト事業の開発を含めた再デザインに着手しました。

その一環として、令和７年度は温泉街の回遊性向上を目的に、夏から秋にかけて３つの薬師神社を巡るスタンプラリー「あわら湯のまち三薬師・よるもうで」を実施し、好評を博しました。



将棋タイトル戦誘致補助金
1,470 万 2 千円

「竜王戦七番勝負第２局あわら対局」が令和７年10 月 16 日・17 日に開催されました。２期連続での開催となり、勝負めしや勝負おやつのコンテストも実施されるなど、大きな盛り上がりを見せました。

あわら対局実行委員会撮影



脱炭素ロードマップ策定事業
891 万円

市では、地球温暖化対策として二酸化炭素排出量の削減に取り組んでいます。このたび、2050 年カーボンニュートラルの実現に向けた道筋を示す「あわら市脱炭素ロードマップ」を策定しました。

食料やエネルギーの地産地消を進めながら脱炭素化を推進する「めざせ！自立・分散型のゼロカーボンシティ あわら」を将来像として掲げています。



除雪トラック購入
4,749 万 7 千円

除雪能力の向上を図るため、７トン級除雪トラックを１台増備しました。車両には GPS 装置を搭載しており、各除雪車の作業状況を「みち情報ネットふくい」でリアルタイムに確認できます。

雪への備えについては広報 12 月号で詳しくお知らせします。効率的な除雪のために皆さんのご理解・ご協力をお願いします。



市営住宅長寿命化工事
4,367 万円

市では、老朽化が進む市営住宅の長寿命化工事を計画的に進めています。令和７年度は３戸の改修が完了し、未改修は残り６戸となりました。

市営住宅はセーフティーネットとしての役割も担っており、地震や火災などの災害時に一時入居する際にも安心して生活できるよう、今後も住環境の整備を進めていきます。

